

つながる新聞

創刊号
2020年春



友人の衆議院議員の堀越けいにんから「前橋市議補選があるから出て欲しい」と声をかけられたのが2019年10月。

…いや、無理！これが最初の言葉でした。知識もキャリアもないしシングルマザーだし。そもそも自信がない。

毎日考えて悩んで相談して、挑戦することを決めたのが11月終わり。

今までやってきた子ども食堂の活動や体験してきたことを活かして
命を大切にする仕組みを作れるかもしれないと思ったらワクワクしたからです。

そこからの2ヶ月間、政党、労働組合、自治体議員の皆様にご指導頂きながら
仲間や家族に助けをもらい、無我夢中でかけ抜けました。

組織と市民が協力し合い、それぞれが自分で考え行動した、新しいカタチの選挙。
そこには私の理想とするコミュニティの力があり、その力がトップ当選という最高の結果を生み出してくれました。

ありがとうございました！！

望む社会は自分たちでつくる。ひとりぼっちじゃない。想いが世界を変える。

これからの未来をつくる子ども達に伝えられるよう、議員として人として活動していく決意をしました。

一人一人が主役で違う色を持っている。

いろんな色があって、まあいい優しいつながりをイメージして「なないろ」という会派を立ち上げました。

後援会も「なないろの会」みなさんと共に明るい未来を創造していきたいです。

最強は仲間になること！これからも入沢まゆ子をよろしくお願いします。

つながる新聞、いろんな活動と「好き」をつめ込み、創刊です！

2020年 5月某日 入沢まゆ子

